

# 術前訪問 患者対応 学習整理シート（無料PDF）

— 情報収集と患者さんへの関わりを整理するためのチェック&メモシート —

このシートは、術前訪問で意識したい「情報収集」と「患者さんへの対応」を整理しやすくするための学習シートです。記事の内容をもとに、実習・新人教育・日々の振り返りで使いやすいように、チェック欄と書き込み欄をつけています。

施設方針・診療科・麻酔科方針により運用は異なります。最終的には所属施設のルールを優先してください。

## 1. まず意識したいこと（術前訪問の前提）

術前訪問は、必要な情報を確認するだけでなく、患者さんの不安や本音に触れる機会にもなります。『安全のための確認』と『患者さんへの寄り添い』の両方を意識して整理します。

### チェック（考え方）

- 情報収集は術中の安全・安楽につなげるために行う
- 患者さんにとって手術は大きな出来事であることを意識する
- 患者さんの不安や本音を聞く姿勢を持つ
- 最終的には施設ルール・担当医・麻酔科・病棟情報を優先する

## 2. 術前訪問前の情報収集チェックリスト

記事内で挙げられている確認項目を、術前訪問前に整理しやすい形にしています。

確認項目	見るポイント(例)	チェック
血液検査データ	腎機能・肝機能・貧血・血糖関連など、術中対策に関わる情報	
既往歴	呼吸器・循環器疾患など、麻酔/術中/術後に影響しうる内容	
アレルギー	ラテックス・薬剤・食物(例:卵)など。使用物品/薬剤への影響	
金属類・義歯・ネイル・かつら	安全管理・測定・挿管・電気メス使用時のリスク確認	
患者さんの訴え・思い	不安・困りごと・気になっていること。術前訪問の関わり方に活かす	

メモ(自施設で特に先に確認する項目)

---

---

### 3. 項目別メモ（見落とし防止）

『分かっているつもり』で見落としやすい点を、自分用に整理します。

#### 血液検査データ

異常値を見つけた時に、術中管理で何に注意するか考える

麻酔科との協働を意識して情報を見る

メモ：気になった検査値 / 既往との関連 \_\_\_\_\_

#### 既往歴

呼吸器・循環器・糖尿病などの既往が術中/術後に与える影響を考える

緊急手術では短時間でも冷静に情報収集する意識を持つ

メモ：この患者で特に注意したい既往 \_\_\_\_\_

#### アレルギー

ラテックスアレルギーの有無を確認した

薬剤・食物アレルギーが麻酔/術中使用物品に影響しないか確認した

メモ：使用物品・薬剤で注意すること \_\_\_\_\_

#### 4. 術前訪問時の患者対応メモ（不安・本音への関わり）

患者さんは不安を十分に表出できていないことがあります。術前訪問は、その本音に触れる機会になることがあります。

##### チェック（関わり方）

- 説明するだけでなく、患者さんの表情・反応を見る
- 不安の言葉が出たら、すぐに話題を変えずに受け止める
- 必要に応じて少し時間を取り、傾聴する姿勢を持つ
- 一人で抱えず、必要な内容は病棟・麻酔科・医師・スタッフと共有する

##### 患者さんの不安を把握するためのメモ欄

- ・患者さんの言葉（そのまま）： \_\_\_\_\_
- ・表情 / 反応 / 雰囲気： \_\_\_\_\_
- ・こちらの対応（声かけ / 説明 / 傾聴）： \_\_\_\_\_
- ・共有が必要な内容： \_\_\_\_\_

## 5. センシティブな確認事項の対応メモ

金属類・義歯・ネイル・かつらなどは、安全管理のために重要ですが、患者さんにとってセンシティブな内容でもあります。

- 確認の理由（安全のため）を分かりやすく伝える
- プライバシーに配慮した言い方・場所を意識する
- ネイル・ジェルネイルは事前対応の必要性を確認する
- 外来・病棟との連携が必要か考える

### 言い方メモ（自分用）

例）安全に手術を受けていただくために、身につけているものの確認をさせてください。

自分の言葉で： \_\_\_\_\_

## 6. 術前訪問の振り返りシート

『情報収集』と『患者対応』の両方を振り返るためのシートです。

今日うまくできたこと（情報収集）

---

---

今日うまくできたこと（患者対応）

---

---

次回改善したいこと

---

---

次回、訪問前に準備しておきたいこと

---

---

必要な方へ：周術期看護の観察・患者対応を整理した読み物（Kindle）を準備中です。公開したらブログで案内します。